事　業　報　告　書

事業の名称　：　海洋アジアの絆フェスタ 2026in 葛西 Summer-2
開催場所　　：　都立葛西臨海公園（日本庭園前）
開催期間　　：　令和 8 年 7 月 18 日～7 月 26 日（9 日間）
参加人数　　：　約 8,000 名

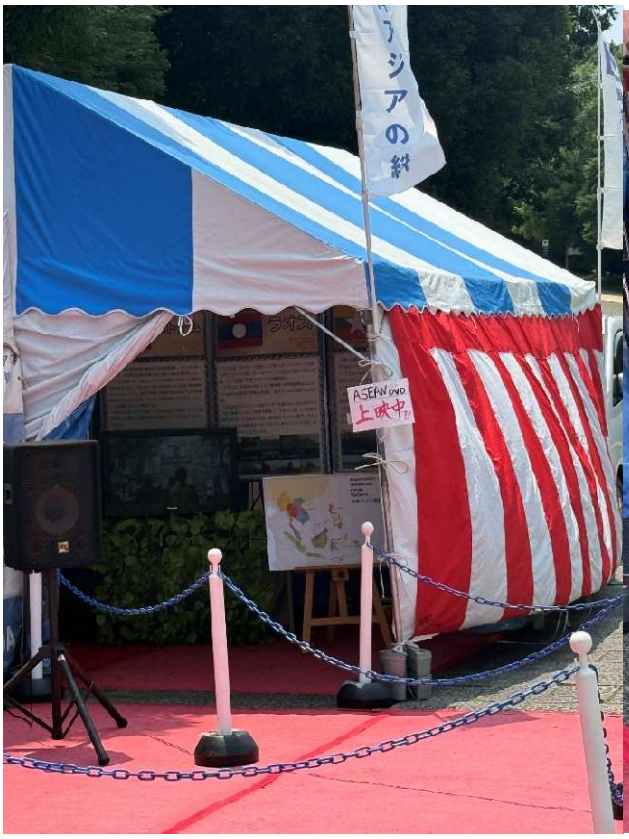
目　的

海洋アジア各国の歴史や文化を学び、市民レベルでの交流を深めるために、各国の案内となる展示やステージ、物産の紹介となるフェスティバルを開催する。都民、在留外国人、訪日外国人を対象として、それぞれの興味に基づいて参加できる内容を目指し、誰でも気軽に自由にアクセスしやすい首都圏の公園において実施する。

① 展示ブース

休憩所には、ASEAN 諸国の風景や観光地の写真を展示し、来場者が各国の魅力に親しめるよう工夫した。また、映像ブースでは各国の文化を紹介する DVD を上映するとともに、パネル展示や解説アナウンスを行った。さらに、来場者一人ひとりに対して個別に説明を行い、ASEAN 諸国をはじめとする近隣諸国への理解を深めていただけるよう努めた。

写真展示では、来場者が見やすく鑑賞しやすい配置を意識し、各国の特色が伝わるよう展示方法を工夫したことで、多くの来場者に興味を持って楽しみながら観覧していただくことができた。



② ステージイベント

今回のステージは、ASEAN 諸国をテーマとした発表を実施しました。発表では、前回同様に ASEAN 諸国の地図や各国の風景写真を用いたパネルを活用し、東南アジア諸国の文化、観光資源などを視覚的に感じていただき、さらに、タイ出身の技能研修性をゲストに招き日本への疑問や自国との違い等をテーマにトークイベントを行いより多くの来場者の関心を集めた。視覚的な資料を交えた分かりやすい解説により、参加者の ASEAN 地域に対する理解と関心を深めるとともに、国際交流や多文化共生への意識を高める機会を提供しました。
近隣諸国の紹介では台湾に関する情報を中心に来場者へお伝えした。

③ 食文化・友好親善

会場には各国の料理を提供する模擬店や参加者が気軽に交流できる休憩所を設けた。

感染拡大防止対策について

東京都をはじめ各機関の方針に従い、感染症の拡大防止対策を適宜実施した。
休憩所内では各テーブルにアルコール消毒液を配置して来場者に手指消毒のご協力をお願いした。
休憩所では宴会状態にならないよう来場者に呼びかけ、感染症の拡大防止に努めた。

※今回は夏季に９日間にわたり開催した。初日から３日間は三連休であったことから、公園を訪れる来場者は多かったが、その後は猛暑に加え天候も不安定となり後半にかけてはゲリラ豪雨の発生も伴い集客は乏しくなっていった。
しかし、休憩所ではテントの下に展示を設置したことで、休憩や散策の途中に気軽に立ち寄る来場者も多く、学生や家族連れをはじめとする幅広い世代の方々に展示を鑑賞していただくことができた。
好評をいただいている『写真パネル』については、今後も展示内容や写真点数の充実を図り、より多くの来場者に楽しんでいただける展示となるよう努めていきたい。

今後も関係各位のご協力とご指導の下、健全なる国際交流イベントを継続してまいります。
引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

主催	海洋アジアの絆実行委員会　（実行委員長　三澤　浩一） （事務局長 兼 現場責任者　平岡　元秀）
後援	東京都、江戸川区、国際機関日本アセアンセンター
協賛	一般財団法人大東会館、つながろう日本！連絡協議会